

段ボールガチャマシーン

cardboard gacha machine

森下慎也

MORISHITA Shinya

造形芸術学科



日本を代表するガチャマシーンを、段ボールを使って活用してみた。イベントの抽選に使ったり、工作キットにしてワークショップでの活用を実施した。ガチャマシーンは、偶然の出会いを組み立てられるシステムとして、非常に優れた機能を持つ。今後はガチャの活用事例を増やすとともに、社会課題解決の方法として繋げていく。

540×340×340mm 段ボールシート 2023年制作 ランドセル+αプロジェクト「ランドセルランド」 2023年11月

段ボールパーティション

cardboard partition

森下慎也

MORISHITA Shinya

造形芸術学科



この成果物は、九州産業大学建築都市工学部住居・インテリア学科香川治美教授との共同研究による、「段ボールベッドの居心地に関する実験研究」の関連で制作した、段ボールパーティションの制作及び活用事例である。段ボールシートはユニット式になっており、複数のシートを組み合わせることで、スペースに合わせたパーティションを構成できる。また、組み立て、持ち運びは最低1人でも可能である。

1600×4000×40000mm 段ボールシート 2023年制作 「段ボールベッドの居心地に関する実験研究」共同研究 2023年11月